

名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター

2012 年度年次報告会

日時：2013 年 3 月 19 日（火）9：00 – 17：25

場所：名古屋大学環境総合館レクチャーホール（環境総合館 1 階）

9：00 – 9：05 第 1 部

センター長挨拶

9：05 – 10：05 座長 寺川寿子（タイムキーパー・会場係：鈴木あゆ美・篠島僚平）

○伊藤武男

「GPS-TEC Back projection 法による津波伝搬の推定」

○松多信尚・村瀬雅之（日大）・Cheng-Hong Lin（台湾中央研究院）・Wen-Shan Chen（台湾大）・小泉尚嗣（産総研）

「台湾東海岸台東縦谷断層における水準測量から推察された浅部での間欠的クリープイベント」

○堀川信一郎

「携帯テレメータの準備と試験運用について」

○山中佳子

「南海トラフ巨大地震の理解に向けた古文書調査」

【休憩 15 分】

10：20 – 11：20 座長 伊藤武男（タイムキーパー・会場係：鈴木翔太・Angela del Valle Meneses Gutierrez）

○永井 悟・田所敬一・渡部 豪

「海中音速の時空間変動による海底局の位置決定精度 ～海底地殻変動観測における海底局位置推定の精度向上に向けて～」

○渡部 豪・田所敬一・生田領野（静大）・永井 悟・奥田 隆・安田健二・坂田 剛・久野正博（三重県水産研）

「海底地殻変動観測データから推測される南海トラフのプレート間固着状態」

○渡辺俊樹

「地震記録を用いた構造イメージング」

○鷺谷 威

「塩野原基線の再測量：明治三角測量のスケール誤差の地震発生ポテンシャル評価への影響」

11:20 – 12:00 ポスター発表 (コアタイム)

- 松多信尚・石黒聡士 (環境研) ・早川裕弐 (東大) ・陳文山 (台湾大)
「段丘の形成プロセスの例として、空中写真測量を用いた台湾集集地震で隆起した大安溪河床の経年変化」
- 松多信尚・杉戸信彦・奥野真行 (三重県)
「伊勢平野南部の五十鈴川の河道変化から考察する 伊勢湾における大津波」
- 松多信尚・杉戸信彦・鈴木康弘・千田良道
「三陸海岸の海岸地形による津波高の地震別の特徴とそれから推定される海底地震断層」
- 大藪竜童・山中佳子・中道治久
「御嶽山周辺の群発地震域における V_p/V_s の推定」

【昼食休憩 60分】

13:00 – 14:00 座長 橋本千尋 (タイムキーパー・会場係: 崎山恵理・野村晋一)

- 鹿倉洋介・深畑幸俊 (京大) ・平原和朗 (京大)
「東西圧縮とプレート境界地震による西南日本内陸活断層上の長期的なCFF変化」
- 山岡耕春・渡辺俊樹・國友孝洋・宮町宏樹 (鹿大) ・八木原寛 (鹿大) ・井口正人 (京大) ・生田領野 (静大)
「活火山における能動モニタリング ー桜島に設置したアクロソー ー」
- 鈴木康弘
「原発安全設計における活断層の問題」
- 古本宗充
「東海地域における重力加速度変動観測」

【休憩 10分】

14:10 – 14:20 第2部
センター長挨拶

14:20 – 16:00 座長 渡辺俊樹 (タイムキーパー・会場係: Endra Gunawan・戸谷真亜久)

- 杉戸信彦
「上町断層帯の最新活動と大阪, 河内平野の水没」
- 橋本千尋
「地殻活動予測シミュレーションの基本的な考え方と今後の方向性」
- 寺川寿子・中道治久・山中佳子・渡辺俊樹・奥田 隆・堀川信一郎・山崎文人
「地震メカニズムトモグラフィー法による御嶽山周辺域の3-D 間隙流体圧分布」

○田所敬一・渡部 豪・永井 悟・安田健二・坂田 剛・藤井越百・奥田 隆・鈴木あゆ美・江藤周平
「駿河—南海トラフにおける海底地殻変動モニタリング」

【休憩 10分】

第3部

16:10 – 16:40 座長 鷺谷 威 (会場係: 江藤周平・吉本昌弘)

転出者講演

○中道治久

「地震計アレイを用いた 2011 年霧島新燃岳噴火活動における微弱な火山性微動の検出と震源推定」

16:40 – 17:25 座長 鷺谷 威 (会場係: 江藤周平・吉本昌弘)

定年退職記念講演

○奥田 隆

「地震予知観測地域センターから地震火山研究センターへ」

18:00 – 20:00 送別会・懇親会 (於 シェ・ジロー)